

エアロパーツなど FRP 補修に最適

ファイバー3(J)

柔軟性があり、厚付が可能なファイバー入りの強力なパテです。FRP 加工のエアロパーツ（バンパー、フェンダー等）、サイロ、荷台、浄化槽、自動車、船舶等の補修に最適です。



4kg

色調 濃いグリーン（硬化剤混合後は、うすいブルーグリーン）

目的 FRP の補修、補強

用途 ● FRP 製のバンパーやフェンダー、エアロパーツ等の補修や補強
● FRP 加工されたサイロ、荷台（飼料、肥料）ケースの補修や補強
● 自動車ボディー及び船舶（吃水の上）等の錆穴、船体補修や補強

特長

1. ファイバーの毛足が長く、コシが強い為、重ね塗りがとてもしやすい。
2. 金属・FRP 素地等に強力密着。
3. 硬化後の研磨性が良い。
4. 優れた柔軟性、乾燥も早く作業性抜群。

使用方法 指触乾燥：約15分 硬化乾燥：約50分 ※気温や湿度により多少異なる場合があります。

1. 被塗面の油分・水分・ホコリ等を完全に除去して下さい。
2. 表地面をP80～240（素材により異なります）のペーパーで研磨し、ダストを除去して下さい。
3. 使用前にパテ主剤をよく攪拌し、**主剤100に対して共通硬化剤(J)2の割合（重量比）**で十分に時間をかけ、ムラなく混合して下さい。また、パテは一度に厚付けせず、薄く塗り重ねるようにヘラ付けて下さい。
4. 常温（20℃）・湿度60%で30～40分程度乾燥後、P80～120のペーパーで研磨して下さい。

注意点

1. 主剤は、使用前によく攪拌して下さい。
2. 硬化剤は、十分に揉みほぐしてから使用して下さい。
3. パテの上に直接塗装する場合は、研磨後さらにP240～320のペーパーで肌調整して下さい。
4. 湿度の高い場合、被塗面に結露が発生することがありますので、乾いたウエスでパテ付け面を拭いてから作業をして下さい。
5. 温度の低い場合、被塗面を温めてからパテ付けを行って下さい。塗り重ねが非常にスムーズになります。
6. **主剤100に対して硬化剤2の割合（重量比）を必ず守って下さい。** バランスの悪い配合で使用しますと、硬化不良や密着不良の原因となります。
7. アルミ・亜鉛処理鋼板（薄板）は熱により素材が変形する事がありますので注意して下さい。また、亜鉛処理鋼板は120分以上の乾燥時間を取り、研磨して下さい。
8. パテの保管は使用前、使用后共に缶を密閉し、直射日光の当たらない冷暗所に保管して下さい。

被塗物との密着性

硬質塩ビ	○
FRP	◎
スチール	◎

◎＝最適
○＝良

性能表

耐熱温度※1	100℃
指触乾燥	15分
乾燥時間※2	50分
研磨性	良

※1 焼付など一時的な温度上昇
※2 研ぎはじめまでに必要な硬化時間

■表の内容は、あくまでも目安です。気候や素材の種類・状態、作業環境によって変化する場合があります。作業時にご参考いただく資料としてご利用下さい。

共通硬化剤(J)（別売り）

弊社のパテシリーズのほぼ全てに使用できる硬化剤です。パテごとに硬化剤を変える必要が無いため使いやすく、無駄ができません。

色調 ブルー

配合率 パテ 100：硬化剤 2

容量 80g・60g・30g



※カタログに記載されている内容は、予告なく変更する場合があります。